

# St. Luke's International University Repository

## 教員研究活動一覧

|       |  |
|-------|--|
| メタデータ | 言語: Japanese<br>出版者:<br>公開日: 2007-12-26<br>キーワード (Ja):<br>キーワード (En):<br>作成者:<br>メールアドレス:<br>所属: |
| URL   | <a href="http://hdl.handle.net/10285/406">http://hdl.handle.net/10285/406</a>                    |

This work is licensed under a Creative Commons Attribution-NonCommercial-ShareAlike 3.0 International License.



## 教員研究活動一覽(2000年)

### 原 著

- 1月 澤田宏志, 奥田浩史, 田村明子, 但馬啓子, 荻原嘉洋, 白木和夫: 特発性内頸静脈拡張症の1例, 小児科臨床, 53 (1), 23-27.
- 2月 松井典子, 周起煥, 杉下知子, 熊田衛: 安静時, 受動および能動運動時の圧受容器反射感受性評価, 自律神経, 37 (1), 89-94.
- 3月 島内節, 木村恵子, 亀井智子, 藤谷久美子, 内田恵美子, 川越博美, 佐々木明子, 福島道子, 高階恵美子, 丸山美知子: 訪問看護業務内容の難易度順位からみた看護の構造と利用可能性, 日本地域看護学会誌, 2 (1), 17-24.
- 長江弘子, 成瀬和子, 川越博美: 在宅ホスピスケアにおける家族支援の構造-訪問看護婦の支援に焦点を当てて-, 聖路加看護大学紀要, 26, 31-43.
- 牧野美幸, 小山眞理子: 看護学生の自発的学習を促す実習指導者のかかわり, 福島県立医科大学看護学部紀要, 2, 49-55.
- 三橋恭子, 堀内成子, 森明子, 有森直子, 片桐麻州美, 桃井雅子, 岡村晴子, 江藤宏美, 木下千鶴, 中込さと子, 井村真澄, 佐藤直美, 小川さゆり: Problem-Based Learningにおけるチュータの行為-チュータカンファレンスの分析を通して-, 聖路加看護大学紀要, 26, 21-30.
- 南川雅子: ケア提供者が痴呆性老人の虚構の世界を推測する過程, 聖路加看護大学紀要, 26, 1-20.
- Mizuno E., Hosaka T., Ogihara R., Higano H., Mano Y.: Effectiveness of Stress Management Program for Family Caregivers of the Elderly at Home, J. Med. Dent. Sci., 46 (4), 145-153.
- 4月 大久保暢子, 能條多恵子, 菱沼典子: 著明な改善がみられた遷延性意識障害患者の看護事例-生活行動の視点からの分析-臨床看護研究の進歩, 11, 138-146.
- 水野恵理子, 保坂隆, 荻原隆二, 日向野春絵, 眞野喜洋: 在宅介護者に対するストレスマネジメントプログラムの効果, ストレス科学, 14 (3), 191-199.
- Byungchul Hong, 周起煥, 伊良皆啓治, 熊田衛, 上野照剛: パルス磁気刺激によるラットの自律神経及び心血管系の変動, 第15回生体磁気学会論文集, 13, 284-285.
- 5月 Hayama Y., Mizuno E., Ando K.: Long-term Psychiatric Patients in Japan: Where are they and how are they treated?, Proceedings: Developing Nursing Practice by Education and Research, 103-110, 23-25.
- Matui N., Ju K., Ohmori N., Sugishita C., Kumada M.: A New Device for Evaluating Autonomic Nervous Activity of Cardiovascular System, Biomedical Sciences Instrumentation, 36, 87-92.
- Shindo T., Kurihara H., Maemura K., Kurihara Y., Kuwaki T., Izumida T., Minamino N., Ju K.H., Morita H., Ohashi Y., Kumada M., Kangawa K., Nagai R., Yazaki Y.: Hypotension and Resistance to Lipopolysaccharide-induced Shock in Transgenic Mice Overexpressing Adrenomedullin in Their Vasculature, Circulation, 101 (19),

2309-2316.

- 6月 木村登紀子：現代女性の心理－セルフイメージとタイプ A 行動パターンの観点から－，タイプ A 誌，11 (1)，9-16.
- 錦戸典子，影山隆之，小林敏生：簡易質問紙による職業性ストレスの評価，産業精神保健，8，73-82.
- 菱沼典子，香春知永，横山美樹，佐居由美：熱布による腰背部温罨法の排ガス・排便に対する臨床効果，聖路加看護学会誌，4 (1)，30-35.
- Nishihara K., Horiudhi S., Eto H., Uchida S.: Mother' Wakefulness at Night in the Post-partum Period is Related to Their Infants' Circadian Sleep-wake Rhythm, Psychiatry and Clinical Neurosciences, 54, 305-506.
- 7月 白木和夫：わが国における B 型肝炎母子感染防止と今後の B 型肝炎ウイルスキャリア減少の予測，肝胆膵，41 (1)，9-15.
- 8月 江藤宏美，堀内成子：生後 4 ヶ月の子どもの夜間における睡眠と気質，日本助産学会誌，14 (1)，24-34.
- 大久保功子，三橋恭子：会陰部の損傷による産後の日常生活への支障－会陰裂傷 対 会陰切開－，日本助産学会誌，14 (1)，35-44.
- 片桐麻州美，松岡恵：褥婦の退院後の生活イメージとその形成にかかわる要因の分析，(1)，日本助産学会誌，14 (1)，14-23.
- 清瀬闊，日野原茂雄，奈良昌治他：人間ドック成績判定に関するガイドライン作成小委員会報告血球算定編，健康医学，15 (2)，4-17.
- Kurihara Y., Kurihara H., Morita H., Cao W. H., Ling G.Y., Kumada M., Kimura S., Nagai R., Yazaki, T., Kuwaki T.: Role of Endothelin-1 in Stress Response in the Central Nervous System, Am. J. Physiol. Regul. Integ. Comp. Physiol., 279 (2), R515-R521.
- 10月 Kawagoe H., Kawagoe K.: Death Education in Home Hospice Care in Japan, Journal of Palliative Care, 16 (3), 37-45.
- Murakami J., Okamoto M., Miyata H., Nagata I., Shiraki K., Hino S.: Evolution in the hypervariable region of hepatitis C virus in infants after vertical transmission, Pediatr Res, 48 (4), 450-456.
- 11月 Okamoto M., Nagata I., Murakami J., Kaji S., Iitsuka T., Hoshika T., Matsuda R., Tazawa Y., Shiraki K., Hino S.: Prospective Reevaluation of Risk Factors in Mother-to-child Transmission of Hepatitis C Virus: High Virus Load, Vaginal Delivery, and Negative Anti-NS 4 Antibody. J. Infect. Dis, 182 (5), 1511-1514.
- 12月 射場典子：ターミナルステージにあるがん患者の希望とそれに関連する要因の分析，日本がん看護学会誌，14 (2)，66-77.
- Shimanouchi S., Kamei T., Hayashi M.: Home Care for the Frail Elderly Based on Urinary Incontinence Level, Public Health Nursing, 17(6), 468-473.

## 報告書

- 3月 岩井郁子，石田昌宏，香春知永，小谷野康子，佐藤紀子，鳥羽克子，豊増佳子，辻本好子，

- 中木高夫, 樋口範雄: 医療への患者参加を促進する情報公開と従事者教育の基盤整備に関する研究, 平成11年度厚生科学研究費補助金(政策科学推進研究事業)報告書.
- 及川郁子, 神谷齊, 谷川睦子, 上野桂子, 石井由美, 川口千鶴, 斎院由紀子, 鈴木千衣, 田代弘子, 千速由美子, 平林優子, 水守法子, 山西紀恵: 小児慢性特定疾患患児および障害児の在宅療養を支えるためのモデル事業, 平成11年度社会福祉・医療事業団(子育て支援基金)助成事業報告書.
- 川越博美, 錦戸典子, 長江弘子, 成瀬和子, 村岡宏子, 田宮菜奈子, 藤村和宏, 島田千穂, 中野夕香里, 輪湖史子, 木村義, 近藤高江, 竹中浩治, 西島英利, 井部俊子, 内田恵美子, 江川隆子, 山田京子: 介護保険下における訪問看護サービスの質の評価・向上に関する研究, 平成11年度厚生省老人保健事業推進費等補助金(老人保健健康増進推進事業等)研究報告書.
- 小松浩子, 小島操子, 高見沢恵美子, 南川雅子, 射場典子, 久代和加子, 酒井禎子, 岡光京子, 野村美香, 伊藤恵美子: 慢性病をもつ高齢者の性の影響の把握と性への充実を促す援助モデルの開発, 平成8・9・10年度文部省科学研究補助金(基盤研究(A)(2))研究報告書.
- 白木和夫, 大石浩, 藤澤知雄, 能登裕志, 森島恒雄, 長田郁夫: ウイルス母子感染防止に関する調査研究, 平成11年度厚生科学研究費補助金, 子ども家庭総合研究事業報告書.
- 竹中浩治, 川村佐和子, 西島英利, 山崎摩耶, 平林勝政, 廣井良典, 草刈淳子, 川越博美, 数間恵子, 曾根田靖昭: 在宅療養を推進するための訪問看護技法の開発に関する研究, 平成11年度厚生省老人保健事業推進費等補助金(老人保健健康増進推進事業等)報告書.
- 中西睦子研究代表, 分担研究母性看護領域, 大久保功子, 三橋恭子: 看護実践を記述する用語の構造の解析および用語体系の構築に関する基礎的研究, 平成10, 11年度文部省科学研究費補助金基盤研究(B)(2)研究成果報告書.
- 菱沼典子, 田代順子, 森明子, 押川陽子, 酒井禎子, 成瀬和子, 斎藤和子: 看護の質の確保に関する研究プライマリヘルスケアに基づく看護モデルの開発—都市型プライマリヘルス看護モデルの評価, 平成11年度厚生省医療技術評価総合事業報告書.
- 堀内成子, 森明子, 三橋恭子, 有森直子, 片桐麻州美, 桃井雅子, 岡村晴子, 西原京子: 母親の睡眠リズムと子育て拒否を回避するケアに関する研究, 平成9, 10, 11年度科学研究費補助金基盤研究(B)(2)研究成果報告書.
- 三橋恭子, 堀内成子, 森明子, 有森直子, 片桐麻州美, 桃井雅子, 岡村晴子, 大久保功子, 野口眞弓: 女性のエンパワーメント—出産領域の看護ケアシステムの変革とネットワーク化—, 平成9, 10, 11年度科学研究費補助金基盤研究(C)(2)研究成果報告書.
- 森明子, 有森直子, 岸田佐智, 長岡由紀子, 村本淳子, 福井トシ子: 不妊治療を受けている患者・家族に対する看護支援ガイドラインの作成とネットワークの構築に関する研究, 平成11年度厚生科学研究(子ども家庭総合研究事業)報告書(第2/6).
- 8月 小山真理子, 大串靖子, 小田正枝, 浅川明子, 田村やよひ, 西村千代子, 中村幸子, 鳥海千代子, 高橋弘子(日本看護学教育学会調査研究プロジェクト): 看護教師の資質の発展に関する研究, 日本看護学教育学会研究報告書.
- 亀井智子: ミシガン大学老年学夏季セミナー報告書, Report 9. ユニバーサル財団.

著書, 訳書

- 1月 川村佐和子監修, 数間恵子, 川越博美編集: 在宅療養支援のための医療処置管理看護プロトコール, 日本看護協会出版会.  
小島操子, 川越博美編集: 看護のコツと落とし穴 (6) 老人看護・在宅看護, 中山書店.
- 2月 小島操子, 羽山由美子編集: 看護のコツと落とし穴 (2) 内科系看護・精神看護, 中山書店.  
川越博美: 第2章看護実践における倫理的な課題と取り組み—看護と倫理, 新看護学 (4) 専門基礎 [4] 看護と倫理, 217-222, 医学書院.  
Oliver R. & Endersby, C., Teaching and Assessing Nurses-A Handbook for Preceptors, 1994, 小山眞理子監訳, 小山眞理子, 井村真澄, 射場典子, 小山田恭子, 福田紀子訳: プリセプター・臨床指導者のための臨床看護教育の方法と評価, 南江堂.
- 3月 川越博美, 第5章在宅ケアと情報, 村上陽一郎編: 21世紀の「医」はどこへ向かうか, 143-178, NTT出版.  
木村登紀子, 11章—遺族ケアと援助者の関係, 岡堂哲雄編: 人間関係論入門, 128-148, 金子書房.
- 4月 菊田文夫, 第2章 (7) 発達環境を考える, 杉浦正輝監修: 学校保健, 建帛社.  
長江弘子: 第3章効率的な訪問看護記録の方法と訪問看護婦のアセスメント, 訪問看護ステーション管理者・リーダー必読テキスト2000年版, 50-74, 日総研出版.
- 5月 長田郁夫, 村上潤, 岡本学, 田澤雄作, 白木和夫, 小兒劇症肝炎, 辻井正, 沖田極, 神代正道, 小林健一, 二川俊二編: 肝・胆・膵フロンティア 急性肝不全 新しい展開, 47-55, 診断と治療社.  
菱沼典子, 看護技術の科学性, 日本看護協会編: 平成12年版看護白書, 29-37, 日本看護協会出版会.
- 6月 及川郁子監修, 村田恵子編: 病と共に生きる子どもの看護 (小児看護学叢書3), メヂカルフレンド社.  
亀井智子, 15章バイタルサインズ, 21章ケアと医療処置, 島内節, 佐藤美穂子, 下平唯子編: 看護・介護サービスのための目で見える用語事典, 276-302, 402-414, 東京法令出版.  
亀井智子, 第3章高齢者の健康と地域看護, 島内節, 高崎絹子編: 地域看護学講座 (8) 高齢者地域看護活動第2版, 72-103, 111-128, 医学書院.  
亀井智子, 第2章事例群別クリニカルパス, 島内節, 友安直子, 木村恵子編: 在宅ケアクリニカルパスマニュアルケアの質保証と効率化, 19-31, 中央法規出版.  
平林優子, 第IV章 (2) 子どもの入院生活の場と適応, 村田恵子編: 病と共に生きる子どもの看護, 150-162, メヂカルフレンド社.
- 7月 射場典子, リンパ浮腫予防のための指導と緩和に向けた援助のポイント, 小島操子, 佐藤禮子編集: 看護のコツと落とし穴 (7) がん看護・ターミナルケア, 104-105, 中山書店.  
射場典子, 臨終前後の家族に対する援助のポイント, 小島操子, 佐藤禮子編集: 看護のコツと落とし穴 (7) がん看護・ターミナルケア, 148-149, 中山書店.  
岩井郁子, 第1章 (3) クリティカル・パスと記録, 笹鹿美帆子, 菅野由貴子編集: チームで取り組むクリティカル・パス, 27-35, 日本看護協会出版会.

- 菱沼典子, 第5章国際活動 D. WHO (世界保健機関), 草刈淳子, 見藤隆子, 小玉香津子編:  
2000年に看護を語る, 153-160, 日本看護協会出版会.
- 8月 及川郁子監修, 田原幸子編: 小児看護学叢書 (5) 予後不良な子どもの看護, メヂカルフレ  
ンド社.  
香春知永, カリキュラムの作成過程, 小山眞理子編: 看護教育講座 (2) 看護教育カリキュ  
ラム, 39-52, 医学書院.  
小山眞理子, 第1章看護教育のカリキュラム, 小山眞理子編: 看護教育講座 (2) 看護教育  
のカリキュラム, 1-9, 医学書院.
- 9月 岩井郁子: 看護記録ガイドライン-診療記録開示時代の看護記録-, テクノコミュニケー  
ションズ.
- 10月 射場典子, 第II部第3章終末期における患者の意思決定, 東原正明, 近藤まゆみ編集: 看  
護 QOL BOOKS 緩和ケア, 63-71, 医学書院.  
射場典子, 第III部第1章一般病棟での緩和ケア, 東原正明, 近藤まゆみ編集: 看護 QOL  
BOOKS 緩和ケア, 75-84, 医学書院.  
岩井郁子: 看護記録ガイドライン-看護記録の基本-, テクノコミュニケーションズ.  
岩井郁子, (6) クリニカルパスの新たな展開 C. 看護記録と法的規制, 高瀬浩造, 阿部俊子  
編集: エビデンスに基づくクリニカルパス-これからの医療記録とヴァリエーション分析,  
108-112, 医学書院.  
氏家幸子監修, 泉キヨ子, 小松浩子, 永川宅和, 日野原茂雄編: 成人看護学病態生理・疾  
病論 I, 廣川書店.  
川越博美, 第III部第4章在宅での緩和ケア, 東原正明, 近藤まゆみ編集: 看護 QOL  
BOOKS 緩和ケア, 100-106, 医学書院.
- 11月 岩井郁子, 看護記録ガイドライン看護記録の実際 1-基礎情報から看護計画立案まで-,  
テクノコミュニケーションズ.  
氏家幸子監修, 泉キヨ子, 小松浩子, 永川宅和, 日野原茂雄編: 成人看護学 病態生理・疾  
病論 II, 廣川書店.
- 12月 川越博美, 宮崎和加子, 小栗祐子, 長江弘子, 七森さやか: 国試在宅看護論, 医学書院.  
白木和夫: 子どもの消化器の病気, 堀原一, 細田瑛一, 門間和夫, 春日雅人, 幕内雅敏,  
武谷雄二, 別所文雄編: 最新家庭医学大百科, 1154-1160, 主婦の友社.  
亀井智子, 第2章在宅看護と制度, 第5章在宅ケアにおける看護の展開方法, 第8章症状・  
疾患に対する援助技術, 高崎絹子, 亀井智子, 島内節編: クイックマスター19改訂版在  
宅看護論, 20-25, 83-97, 238-240, 医学芸術社.  
羽山由美子, 大学で精神看護学を担当する教員について, 日本精神科看護技術協会編: こ  
ころの時代へ-100人が描く21世紀のメンタルヘルス, 144-145, 中央法規.  
菱沼典子, 解剖生理学, 医療秘書全国協議会編: 医療秘書医学シリーズ 2 改定基礎医学, 1-  
78, 建帛社.  
Monica E. Baly, Marian J. Brook, Lois Monteiro, et al. Florence Nisitingale and her era  
1990, 小林章夫監訳, 平尾真智子, 小澤道子, 助川尚子, 坪井良子, 香春知永, 佐居由  
美, 菱沼裕子, 竹内喜訳: ナイチンゲールとその時代, うぶすな書院.

総説, 論説, 報告, 解説, 資料

- 1月 伊藤和弘：聖路加看護大学大学院の教育・研究内容－看護社会学と社会学方法論の教育内容－, *Quality Nursing*, 6 (1), 24-25.  
 岩井郁子：聖路加看護大学大学院の教育・研究内容－看護管理学－, *Quality Nursing*, 6 (1), 62-64.  
 及川郁子：聖路加看護大学大学院の教育・研究内容－小児看護学－, *Quality Nursing*, 6 (1), 43-45.  
 川越博美：在宅ターミナルケアのすすめ 4 在宅への移行その条件を考えましょう, *コミュニティーケア*, 2 (1), 65-67.  
 川越博美：聖路加看護大学大学院の教育・研究内容－地域看護学－, *Quality Nursing*, 6 (1), 60-62.  
 木村登紀子：聖路加看護大学大学院の教育・研究内容－看護心理学の教育内容－, *Quality Nursing*, 6 (1), 19-23.  
 熊田衛：聖路加看護大学大学院の教育・研究内容－形態機能学の教育内容－, *Quality Nursing*, 6 (1), 6-18.  
 小松浩子：聖路加看護大学大学院の教育・研究内容－成人看護学－, *Quality Nursing*, 6 (1), 50-52.  
 小山真理子：聖路加看護大学大学院の教育・研究内容－看護教育学－, *Quality Nursing*, 6 (1), 39-42.  
 白木和夫：より広い視野と目標とを持った小児保健へ, *小児保健研究*, 59 (1), 1.  
 白木和夫：成育医療からみたチャイルドヘルス, *チャイルドヘルス*, 3 (1), 2.  
 田代順子：聖路加看護大学大学院の教育・研究内容－看護学研究法と看護理論－, *Quality Nursing*, 6 (1), 26-29.  
 西村哲郎：聖路加看護大学大学院の教育・研究内容－看護倫理の教育内容－, *Quality Nursing*, 6 (1), 30-32.  
 羽山由美子：聖路加看護大学大学院の教育・研究内容－精神看護学－, *Quality Nursing*, 6 (1), 56-59.  
 菱沼典子：聖路加看護大学大学院看護学研究科の軌跡と展望, *Quality Nursing*, 6 (1), 10-15.  
 菱沼典子, 小澤道子：聖路加看護大学大学院の教育・研究内容－基礎看護学－, *Quality Nursing*, 6 (1), 33-38.  
 堀内成子：聖路加看護大学大学院の現在－母性看護・助産学－, *Quality Nursing*, 2 (1), 46-49.  
 堀内成子, 水流聡子, 美代賢吾, 真田弘美, 石垣恭子, 山田雅子, 柏木公一, 柳田柁宏, 江藤宏美：日本看護科学学会における情報発信構想と研究支援, *日本看護科学学会誌*, 20 (1), 44-48.
- 2月 川越博美：在宅ターミナルケアのすすめ (5) 自己決定の支援をどのようにしていますか?, *コミュニティーケア*, 2 (2), 78-80.
- 3月 池田紀子, 小澤道子, 羽室俊子, クック範子：親から見た3歳児の「たのしみ」とその要素, *第53回日本保育学会研究論文集*, 252-253.

- 射場典子, 酒井禎子, 小松浩子, 外崎明子, 及川郁子, 川越博美: ターミナルケアにおけるチームアプローチを理解するための演習方法の試み—シンポジウムとグループセッションによる学び—, 聖路加看護大学紀要, 26, 86-92.
- 岩井郁子: 患者の権利・情報開示と看護診断, 5 (1), 44-51, 日本看護診断学会.
- 岩井郁子, 岩崎榮: ケアの質向上のための POS, 臨床実践基準による質の保証, 55 (1), 40-43, 日本 POS 医療学会.
- 小澤道子, 池田紀子, 羽室俊子, クック範子: 幼児期の友達との「たのしみ経験」の人数, 第53回日本保育学会研究論文集, 254-255.
- 小澤道子, 助川尚子, 菊田文夫, 堀内成子, 森明子, 久代和加子, 桃井雅子, 蔵屋千秋, 池谷桂子, 片桐和子: 卒業時の学生によるカリキュラム評価, 聖路加看護大学紀要, 26, 133-143.
- 片岡弥恵子, 三橋恭子, 有森直子, 片桐麻州美: 助産教育の新しい潮流—ICM 25回大会の参加を通して—, 聖路加看護大学紀要, 26, 81-85.
- 川越博美: 在宅ターミナルケアのすすめ (6) 在宅ターミナルケアに求められる能力, コミュニティーケア, 2 (3), 49-51.
- 川島みどり, 菱沼典子: 看護技術の再構築清潔篇 (5) 清潔に関する教科書記述をめぐって, ナーシング・トゥデイ, 15 (3), 68-71.
- クック範子, 小澤道子, 池田紀子, 羽室俊子: 描画にみる都内インターナショナルスクールの中学生の幼児期のたのしみ体験—都内及び農村の中学生との比較—, 第53回日本保育学会研究論文集, 256-257.
- 久代和加子, 南川雅子, 亀井智子: 老人保健施設で学ぶ老人看護—よりよい総合実習をめざして—, 聖路加看護大学紀要, 26, 93-104.
- 小谷野康子: 看護専門職の自律性に関する概念の検討と研究の動向, 聖路加看護大学紀要, 26, 50-58.
- 小山真理子: 生涯学習としての大学院教育の再考, 看護, 52 (5), 28-31.
- 小山真理子, 平林優子, 南川雅子, 香春知永, 菊田文夫, 深谷計子, 木村登紀子: 聖路加看護大学におけるカリキュラム評価, 聖路加看護大学紀要, 26, 123-132.
- 白木和夫: 小児医療の専門分科を考える, 小児科診療, 63 (3), 446-447.
- 白木和夫: なんでも健康相談—子どもの「肝炎」について, NHK きょうの健康, 3, 172.
- 助川尚子, 深谷計子: English Library の開設, 聖路加看護大学紀要, 26, 105-110.
- 高橋為生, 堀三郎, 日野原茂雄: コンピュータ画面による面接支援システム, 医療とコンピュータ, 11 (3), 22-28.
- 田代順子: 健康増進行動の関連因子に関する研究—思春期女性のヘルスプロモーションの視点から—, 聖路加看護大学紀要, 26, 44-47.
- 錦戸典子: ヘルスプロモーションの視点から見た職場のストレス対策, 産業精神保健 8, 54-58.
- 菱沼典子: 看護における人体の形態機能学, アエラムック, 57, 10-12.
- 菱沼典子, 森明子, 片桐麻州美, 久代和加子, 酒井禎子, 成瀬和子, 斉藤和子: プライマリヘルスケアに基づく看護実践・教育・研究に関する文献レビュー, 聖路加看護大学紀要, 26, 59-71.
- 平井由美子, 深谷計子: 学習障害とその近接領域児に対する教科教育—英語学習の指導法



- (2) つまずきの軽減を考慮したアルファベット学習の指導, 日本女子体育大学紀要, 30, 165-172.
- Boateng-Botwe I., Eto H., Momoi M., Horiuchi S.: Pregnant Women—A Comparison of Ghanaian and Japanese Experiences during Pregnancy—, 聖路加看護大学紀要, 26, 111-116.
- 4月 川越博美: 在宅ターミナルケアのすすめ (7) 訪問看護婦に必要なコミュニケーションスキル, コミュニティーケア, 2 (4), 75-77.
- 小松浩子: 看護学からみた更年期女性—更年期女性の人生の実り—, 日本更年期医学会雑誌, 8 (1), 58-62.
- 白木和夫: B型肝炎母子感染防止事業開始後に出生した小児のHBVキャリアー率, 病原微生物検出情報, 21 (4), 74-75.
- 中島登美子, 及川郁子, 飯田ゆみ子: カンガルーケア導入と継続に関わる要因, 臨床看護研究の進歩, 11, 112-118.
- 5月 川越博美, 池田省三, 宮武剛, 山崎摩耶, 山田雅子, 渡辺裕子: ケアマネージャー実践バイブル, コミュニティーケア, 2 (5), 19-74.
- 木村登紀子, 患者学のすすめ—ヒューマン・ケア心理学へのひとつの視点として—, 岡堂哲雄編: 患者の心理, ヒューマン・ケア心理学シリーズ (現代のエスプリ別冊), 262-275, 至文堂.
- 小山真理子: 看護教育に関する研究の動向と今後の課題—20世紀から21世紀へ, 看護研究, 33 (4), 299-308.
- 佐藤エキ子, 竹谷美穂, 阿部俊子, 荒井文子, 北村和美, 隈本博幸, 佐藤八重子, 豊増佳子, 永山きみ子, 嶋森好子, 太田加世, 徳永悌子: 看護記録開示に関するガイドライン, 日本看護協会.
- 豊増佳子, 岩井郁子: 診療情報提供と診療記録開示に対する意識調査概要, ばんふう, 227, 70-73.
- 羽山由美子: 精神科長期入院患者の問題と看護ケア—新たな価値観とケア倫理モデルの必要性, 日本精神保健看護学会誌, 9 (1), 86-90.
- Shiraki K.: Perinatal Transmission of Hepatitis B Virus and Its Prevention, J. Gastr. Hepat, 15 (Supp.), 11-15.
- 6月 川越博美: 在宅ターミナルケアのすすめ (8) 家族を支える, コミュニティーケア, 2 (6), 71-73.
- 鈴木里利: 処置場面における子どもの行動・反応と看護婦の関わりに関する文献検討, 聖路加看護学会誌, 4 (1), 51-63.
- 南川雅子, 太田喜久子: せん妄患者のアセスメントとケア, エキスパートナース, 16 (7), 24-27.
- 山内祐一, 木村登紀子, 志賀令明, 病気と痛みの心理, 岡堂哲雄, 上野轟, 志賀令明編: 病気と痛みの心理, ヒューマン・ケア心理学シリーズ (現代のエスプリ別冊), 9-36, 至文堂.
- 7月 川越博美: 在宅ターミナルケアのすすめ (9) 家族を支える—その2, コミュニティーケア, 2 (7), 49-51.
- 平林優子: 子どもの痛みに影響を与える心理的要因, 小児看護, 23 (7), 832-837.

- 8月 射場典子, 川越博美: 焦点-臨床看護に関する研究の動向と今後の課題 (II) わが国のターミナルケアに関する研究の動向と今後の課題, 看護研究, 33 (4), 3-13.
- 川越博美: 在宅ターミナルケアのすすめ (10) グリーフケア, コミュニティーケア, 2 (8), 50-52.
- 豊増佳子, 第16章交渉力をアップする, 井部俊子, 上泉和子監修: 社会の中の看護-ワーキングスマートII-別冊ナーシングトゥデイ, 163-174.
- 堀内成子: 母親と子どもの眠り, Nursing Today, 15 (9), 182, 80-82.
- 森明子: 不妊治療を受けている夫婦の看護3つのポイント, Expert Nurse, 16 (9), 18-20.
- 渡辺皓, 菱沼典子, 武田利明, 今本喜久子: 看護学における解剖学教育・研究の現状と将来の展望, Quality Nursing, 6 (8), 53-64.
- 9月 及川郁子: 21世紀に向けた小児看護の課題-子どもと家族がよりよく地域で生活するために-, 日本小児看護学会誌, 9 (2), 57-65.
- 川越博美: 在宅ターミナルケアのすすめ11 症状コントロール-呼吸困難, コミュニティーケア, 2 (9), 51-53.
- 小島操子, 小松浩子, 鈴木久美, 南川雅子, 中川雅子, 岡光京子, 野村美香, 佐藤恵美子: がん告知を受けた患者の主体的ながんと共生を支える援助プログラムの開発に関する研究, 日本がん看護学会誌, 14 (1), 36-44.
- 10月 川越博美: 在宅ターミナルケアのすすめ (12) 症状コントロール-悪心・嘔吐, コミュニティーケア, 2 (10), 76-78.
- 川越博美: 訪問看護ステーションの現状と課題-特集各分野で活躍する看護職, 保健の科学, 42 (10), 784-789.
- 白木和夫: B型肝炎の現状と問題点, 小児内科, 32 (10), 1882-1884.
- 白木和夫: 小児慢性肝炎の病態と治療, Frontiers in Gastroenterology, 5 (4), 441-443.
- 高橋為生, 日野原茂雄: 予防医学事業の現状と将来, 日本病院会病院管理者協議会誌, 6 (1), 9-14.
- 田代順子: 焦点 研究の枠組みと研究方法のクリティーク-大学院教育における看護学研究法としてのアウトカムモデルとサブストラクションの意義と活用, 看護研究, 33 (5), 51-57.
- 横山美樹: フィジカルアセスメントを活かす臨床実習教育, インターナショナルナーシングレビュー, 23 (5), 39-42.
- 11月 有森直子, 赤山美智代, 野口眞貴子: 男性助産士問題を整理する, ペリネイタルケア, 19 (13), 1340-1342.
- 川越博美: 在宅ターミナルケアのすすめ (13) 症状コントロール-痛み-その1, コミュニティーケア, 2 (11), 53-55.
- 12月 川越博美: 在宅ターミナルケアのすすめ (14) 症状コントロール-痛み-その2, コミュニティーケア, 2 (12), 49-51.
- 中込さと子, 有森直子, 大山愛子: 遺伝看護の可能性-遺伝看護における看護の役割, 看護, 52 (15), 88-91.
- 深谷計子: 読解力を向上させるための多読方法を用いた英語教育: 認知心理学的視点から, 津田塾大学言語文化研究所報, 15, 166-175.

美代賢吾, 堀内成子, 水流聡子, 石垣恭子, 江藤宏美, 柏木公一, 真田弘美, 松本直子,  
柳田柁宏, 山田雅子: JANS 論文データベースの活用, 日本看護科学学会誌, 20 (1),  
111-119.

## 学会報告

### 1. 発表

- 1月 桑木共之, 小林美佳子, 多田澄恵, 凌广宜, 小野歩, 市丸雄平, 藤田敏郎, 熊田衛, 福田康一郎: 細胞外液カルシウム受容体を介した食塩感受性高血圧の抑制, 第9回基礎循環器研究会.
- 鷹岡真理子, 上田貴子, 亀田綾, 佐藤美香, 薬師寺すず子, 原田彩子, 平岡謙一, 西野理英, 高橋為生, 堀三郎, 日野原茂雄: 再検査・精密検査受診率からみた一次予防の現状, 第28回日本総合健診医学会.
- 深瀬菜穂子, 長江弘子: 長期在宅介護者の受容過程と受容過程に影響を及ぼす因子について, 第4回日本在宅ケア学会.
- 堀三郎, 高橋為生, 西野理英, 増山幸男, 日野原茂雄, 櫻井健司, 日野原重明: インスリン抵抗性の簡易評価法とその有効性, 第28回日本総合健診医学会.
- 横山徹爾, 久代和加子, 小久保喜弘, Anisulu Haque Chawdhuy, Htay Lwin, 陳建国, 齊藤京子, 田中平三, 吉池信夫, 松村康弘, 伊達ちぐさ: 高齢者のADLと長期間の死因別死亡率, 第9回疫学会総会.
- Tashiro J., Murai F., Iwata H., Ozawa M.: Health Risk Behaviors of Senior High School Girls in Japan: A Pilot Survey, The 11th International Congress on Women's Health Issues.
- 2月 片桐和子, 小松浩子: 造血器腫瘍患者の感染対処の継続に関するセルフ・エフィカシー—化学療法による骨髓機能低下期に焦点をあてて—, 第14回日本がん看護学会学術集会.
- 外崎明子: 造血幹細胞移植を受ける患者の移植受容度, 第14回日本がん看護学会学術集会.
- 3月 石田昌宏, 岩井郁子, 香春知永, 小谷野康子, 佐藤紀子, 鳥羽克子, 辻本好子, 豊増佳子, 中木高夫, 樋口範雄: 医療への患者参加を促進する情報公開と従事者教育の基盤整備に関する研究—薬剤師を対象として, 第22回日本POS医療学会年次大会.
- 江藤宏美, 堀内成子, 森明子, 三橋恭子, 有森直子, 片桐麻州美, 桃井雅子, 岡村晴子: 産褥3ヶ月までの母子の眠りの関連性, 第14回日本助産学会学術集会.
- 大久保功子, 三橋恭子: 母乳育児支援の助産婦の実践知, 第14回日本助産学会学術集会.
- 岡村晴子: 体温の上昇と分娩経過の関連—38℃以上の上昇例に焦点を当てて—, 第14回助産学会学術集会.
- 勝浦クック範子, 池田紀子, 小澤道子, 羽室俊子: 都内インターナショナルスクールの中学生のたのしみ経験について—描画を中心に, 第11回発達心理学会.
- 小谷野康子, 岩井郁子, 石田昌宏, 香春知永, 佐藤紀子, 鳥羽克子, 辻本好子, 豊増佳子, 中木高夫, 樋口範雄: 医療への患者参加を促進する情報公開と従事者教育の基盤整備に関する研究—精神科看護婦・士を対象として, 第22回日本POS医療学会年次大会.
- 佐藤紀子, 岩井郁子, 石田昌宏, 香春知永, 小谷野康子, 鳥羽克子, 辻本好子, 豊増佳子,

- 中木高夫, 樋口範雄: 医療への患者参加を促進する情報公開と従事者教育の基盤整備に関する研究—看護婦・士を対象として, 第22回日本 POS 医療学会年次大会.
- 下谷恵美, 岩井郁子, 石田昌宏, 香春知永, 小谷野康子, 佐藤紀子, 鳥羽克子, 辻本好子, 豊増佳子, 中木高夫, 樋口範雄: 医療への患者参加を促進する情報公開と従事者教育の基盤整備に関する研究—診療情報管理士を対象として, 第22回日本 POS 医療学会年次大会.
- 豊増佳子, 岩井郁子, 石田昌宏, 香春知永, 小谷野康子, 佐藤紀子, 鳥羽克子, 辻本好子, 中木高夫, 樋口範雄: 医療への患者参加を促進する情報公開と従事者教育の基盤整備に関する研究—国民/患者(非医療従事者)を対象として, 第22回日本 POS 医療学会年次大会.
- 中木高夫, 岩井郁子, 石田昌宏, 香春知永, 小谷野康子, 佐藤紀子, 鳥羽克子, 辻本好子, 豊増佳子, 樋口範雄: 医療への患者参加を促進する情報公開と従事者教育の基盤整備に関する研究—医師・歯科医師を対象として, 第22回日本 POS 医療学会年次大会.
- Iba N.: Japanese Nurse's Perspectives on the Meaning of Hope for Patients in the Terminal Stage of Cancer, Palliative Care 2000 Conference—Palliative Care In Different Cultures—.
- 4月 影山隆之, 錦戸典子, 小林敏生, 河島美枝子: 病棟看護婦の職業性ストレスと不眠, 第73回日本産業衛生学会.
- 廣尚典, 錦戸典子, 宮脇百合子, 遠藤俊子, 富山明子, 島悟: 新しいストレスマネジメントマニュアルの作成(2), 第73回日本産業衛生学会.
- 洪ビョンチョル, 周起煥, 伊良皆啓治, 上野照剛, 熊田衛: パルス磁気刺激がラットの自律神経に及ぼす影響, 第39回日本 ME 学会大会.
- 5月 桃井雅子, 堀内成子: 妊婦の特性に対する足浴の効果, 第18回東京母性衛生学会学術集会.
- Hayama Y, & Mizuno E.: Master's education in Japan and Japanese nursing research, Master's Program Workshop, Turku University, Department of Nursing Science, in Finland.
- 6月 影山隆之, 錦戸典子, 小林敏生: 職域集団における睡眠負債とその関連要因, 第25回日本睡眠学会.
- 亀井智子, 内田陽子: 在宅酸素療法対象者への訪問看護の標準化に関する研究, 第2報 outcome および目標到達度による評価, 日本地域看護学会第3回学術集会.
- 木村登紀子: 歯科患者の心理とその評価法 第103回日本補綴歯科学会学術大会.
- 成瀬和子, 長江弘子, 川越博美: 在宅看護実習におけるアセスメントツール使用の有用性の検討, 第3回日本地域看護学会学術集会.
- 錦戸典子, 長江弘子, 荒木田美香子, 梅津美香, 朱膳寺さつき, 佐々木美奈子, 京谷美奈子: 職場のストレス対策において産業看護職に必要な能力とその育成方法, 第3回日本地域看護学会学術集会.
- 羽山由美子, 水野恵理子: ナースによる心理教育グループの活用, 第10回日本精神保健看護学会.
- Nishihara K., Horiuchi S., Eto H., Uchida S.: Comparison of Sleep Patterns between Mothers in the Postpartum from Nine to Twelve Weeks and Non-pregnant Women, 14th.

- 7月 安藤美帆子, 海老原明子, 荒木宙子, 平林優子, 及川郁子, 横山由美, 川口千鶴: 親付き添いの小児日帰り手術における親への教育方法の開発, 第10回日本小児看護学会学術集会.
- 石井由美, 及川郁子, 川口千鶴, 谷川睦子, 千速由美子, 田代弘子, 水守法子: 慢性疾患の子ども在宅療養を促進する上での問題・課題, 第10回日本小児看護学会学術集会.
- 影山隆之, 錦戸典子, 小林敏生: 出版社男性従業員の不眠症有症率とその関連要因, 第7回本産業精神保健学会.
- 田代弘子, 及川郁子, 石井由美, 川口千鶴, 谷川睦子, 千速由美子, 水守法子: 在宅療養中の子どもへの医療機関における支援, 第10回日本小児看護学会学術集会.
- 錦戸典子, 影山隆之, 小林敏生: 出版社従業員の生活満足度とその関連要因, 第7回日本産業精神保健学会.
- 横山由美: ダウン症候群の子どもをもつ親が前向きに育児に取り組めるようになる要因, 日本発達障害学会第35回研究大会.
- Kuwaki T., Kobayashi M., Ling G.Y., Ono A. Nagase M., Ando K., Ichimaru Y. Fujita T., Kumada M., Fukuda. Y.: Extracellular Calcium-sensing Receptor Mediates Hypotension Induced by Centrally Injected Calcium, Millenium (2nd) Congress of International Society for Autonomic Neuroscience.
- Kuwaki T., Ishii T. Ju K.H., Masuda Y., Kumada M., Fukuda Y.: Measurement of Pulsatile Blood Pressure and Postnatal Maturation of Baroreflex Heart Rate Control in Neonatalmice, International Society for Autonomic Neuroscience Satellite Meeting "New Perspectives on Central Control of Cardiovascular Regulation".
- Naruse K., Hishinuma M., Tashiro J., Mori A., Sakai Y., Oshikawa Y.: The Development of Nursing Model Based on Primary Health Care in an Urban City in Japan, Third International Conference of the Global Network of WHO Collaborating Centres for Nursing and Midwifery.
- 8月 浅川明子, 小山真理子, 小田正枝, 大串靖子, 高橋弘子, 鳥海千代子, 中村幸子, 田村やよひ (日本看護学教育学会調査研究プロジェクト): 看護教師の資質発展への看護基礎教育機関の取り組み (その2) 教師の資質発展についての看護学教育責任者の認識とニーズ, 第10回日本看護学教育学会.
- 大串靖子, 小山真理子, 小田正枝, 浅川明子, 高橋弘子, 田村やよひ, 中村幸子, 西村千代子 (日本看護学教育学会調査研究プロジェクト): 看護教師の資質の発展に関する教師自身の取り組み (その1) 看護教師の特性と研修・研究の現状, 第10回日本看護学教育学会.
- 小田正枝, 小山真理子, 大串靖子, 浅川明子, 高橋弘子, 田村やよひ, 中村幸子, 西村千代子 (日本看護学教育学会調査研究プロジェクト): 看護教師の資質の発展に関する教師自身の取り組み (その2) 看護教師としての資質の発展に関する認識とニーズ, 第10回日本看護学教育学会.
- 小山真理子, 大串靖子, 小田正枝, 浅川明子, 高橋弘子, 鳥海千代子, 中村幸子, 田村やよひ (日本看護学教育学会調査研究プロジェクト): 看護教師の資質の発展への看護基礎教育機関の取り組み (その1) 教師の資質発展への環境, 第10回日本看護学教育学会.

- 鷹岡真理子, 亀田綾, 佐藤美香, 薬師寺すず子, 原田彩子, 新井博子, 南雲真紀子, 村尾都子, 西野理英, 高橋為生, 日野原茂雄, 堀三郎: 人間ドック再検査での検査値の比較, 第41回日本人間ドック学会.
- 長江弘子, 佐藤富美子: 訪問看護者の記録上の傾向—末期がん患者経過記録の分析を通して—, 第10回日本看護学教育学会学術集会.
- 村山ユリ子, 小山真理子: 看護学生がグループワークで感じる困難と満足度の関係, 第10回日本看護学教育学会.
- Komatsu H., Takamizawa E., Iba N., Tonosaki A., Minamikawa M., Sakai Y., Katagiri K., Ikeya K.: A Cancer Day Care unit: An Innovative Approach to Caring for Cancer Patients in Japan, 11th International Conference on Cancer Care 2000.
- Nishikido N., Arakida M., Kyoya M., Sasaki M., Shuzenji S., Kono K.: Occupational Health Nurse's Activities in Workplace Mental Health Services in Japan, 26th International Congress on Occupational Health.
- Tonosaki A.: Development of a Questionnaire to Measure Threatening Level for the Japanese Adults Undergoing Stem-cell Transplantation, 11th International Conference on Cancer Care 2000.
- 9月 鈴木千衣, 平林優子, 石田由紀子, 山西紀恵, 上野桂子, 及川郁子: 子どもの在宅療養に関する要因の分析, 第31回日本看護学会(地域看護).
- 山西紀恵, 及川郁子, 平林優子, 鈴木千衣, 上野桂子, 石田由紀子: 小児の訪問看護を実施する上での困難と条件, 第31回日本看護学会(地域看護).
- Hayama Y., Mizuno E.: Preliminary study of the effects of psychoeducation groups for acute schizophrenia in Japan, The 6th International NPNR Conference.
- Kagaya T., Hayama Y.: Associations between psychological adjustment of ventricular dysrhythmia patients and their cognitive factors, The 6th International NPNR Conference.
- 10月 飯田貴映子, 成瀬和子: 日本語学校に通う就学生のメンタルヘルスに関する調査, 第59回日本公衆衛生学会総会.
- 大久保暢子, 雨宮聡子, 菱沼典子: 遷延性意識障害患者における背面開放端座位ケアと意識レベルの変化—入院中および在宅でのケアを受けた1事例を通して—, 第5回聖路加看護学会学術大会.
- 菊田文夫: 緩和ケアにおける音楽療法の応用に関する基礎的研究(1), 第59回日本公衆衛生学会総会.
- 島田千穂, 田宮菜奈子, 藤村和宏, 錦戸典子, 長江弘子, 成瀬和子, 川越博美: 訪問看護サービスの評価に関する研究その1—サービスの質評価に関する実態調査—, 第59回日本公衆衛生学会総会.
- 田宮菜奈子, 島田千穂, 藤村和宏, 錦戸典子, 長江弘子, 成瀬和子, 川越博美: 訪問看護サービスの評価に関する研究その2—サービス評価としてのアウトカムの検討—, 第59回日本公衆衛生学会総会.
- 成瀬和子, 川越博美, 長江弘子, 錦戸典子, 藤村和宏, 田宮菜奈子, 島田千穂: 訪問看護サービスの評価に関する研究その4—訪問看護事業所の第三者評価指標作成の試み—, 第59回日本公衆衛生学会総会.

- 錦戸典子, 影山隆之, 成瀬和子, 川越博美: 勤労者とその配偶者の生活リズムおよびストレス状況の関連, 第59回日本公衆衛生学会総会.
- 平林優子, 松藤凡, 片山正夫, 本山和子, 安藤美帆子, 荒木宙子, 海老原明子, 横山由美, 川口千鶴, 及川郁子: 小児の Day Surgery における親付き添い麻酔導入法の効果の検討, 第11回日本小児外科 QOL 研究会.
- 藤村和宏, 川越博美, 錦戸典子, 長江弘子, 成瀬和子, 田宮菜奈子, 島田千穂: 訪問看護サービスの評価に関する研究その3 - サービス評価としての利用者満足度調査による検討 -, 第59回日本公衆衛生学会総会.
- 村井文江, 田代順子, 小澤道子: 看護学生健康増進行動と関連要因, 第5回聖路加看護学会.
- Arimori N., Nakagomi S., Mizoguchi M., Ando H., Morita N., Mori A., Horiuchi S.: The Core Competencies of Genetic Nursing in Japan, International Society of Nursing In Genetics ISONG 2000 Education Conference.
- 11月 池田紀子, 小澤道子, 羽室俊子, 勝浦クック範子: 1910年から1980年まで出生年別にみた「たのしみ経験」- 「たのしみ経験」内容から, 第16回日本精神衛生学会.
- 小澤道子, 池田紀子, 羽室俊子, 勝浦クック範子: 1910年から1980年まで出生年別にみた「たのしみ経験」- 「たのしみ経験」件数を中心に, 第16回日本精神衛生学会.
- 勝浦クック範子, 池田紀子, 小澤道子, 羽室俊子: 子ども時代の父, 母それぞれとの「たのしみ経験」について- 性差, 世代差を中心に -, 第16回日本精神衛生学会.
- 鈴木裕子, 井上恵美子, 及川郁子, 大野尚子, 清水英利, 帆足暁子, 高橋みゆき, 中村崇江, 野原八千代, 帆足英一: 全国調査からみた病棟保育士の業務内容と課題 (11) - 保育士による家族支援 -, 第47回日本小児保健学会.
- 田代順子, 村井文江, 小澤道子, 成瀬和子, 西川浩昭: 高校生の健康リスク行動の特徴とその関連因子, 第47回日本学校保健学会.
- 平井由美子, 深谷計子, 山本昭夫, 牧野留美: LD 児とその近接領域児の英語教育実践報告 (3) 英語入門期指導実践経過報告と今後の課題, 日本 LD 学会第9回大会.
- 平林優子, 及川郁子, 鈴木千衣, 山西紀恵, 石田由紀子, 上野桂子: 小児の訪問看護の実態- 訪問事例とケア実施内容・実施に関する意識の分析から -, 第31回日本看護学会.
- 帆足暁子, 井上恵美子, 及川郁子, 大野尚子, 清水英利, 鈴木裕子, 高橋みゆき, 中村崇江, 野原八千代, 帆足英一: 全国調査からみた病棟保育士の業務内容と課題 (10) - 遊びから捉えた保育の専門性 -, 第47回日本小児保健学会.
- 三宅捷太, 片山栄哲, 及川郁子, 小林信秋: 難病の子どもへの電話相談- 相談内容の年齢別解析 -, 第47回日本小児保健学会.
- 美代賢吾, 堀内成子, 水流聡子, 石垣恭子, 江藤宏美, 柏木公一, 真田弘美, 松本直子, 柳田栞宏, 山田雅子, EBN と文献データベース- 看護文献データベースの構築 -, 第20回医療情報学連合大会.
- 柳澤尚代, 長江弘子, 中村美鈴, 千葉京子: 地域で暮らす高齢者の「生活の折り合い」に関する研究 (2) - 個別支援の方略 -, 第5回日本老年看護学会学術集会.
- 渡邊輝子, 及川郁子, 月本一郎: 小児期に発症した小児がん長期生存者の病気の体験- 発症年齢による違い -, 第16回日本小児がん学会.
- 12月 射場典子, 小松浩子, 外崎明子, 酒井禎子, 片桐和子, 南川雅子, 久代和加子, 高見沢恵

美子：慢性病をもつ高齢者の性の充実を促す援助プログラムの効果検討，第20回日本看護科学学会学術集会。

太田勝正，中西睦子，水流聡子，片山京子，出羽澤由美子，中根薫，河口真奈美，近森栄子，鈴木学美，宮田さおり，安藤幸子，二宮啓子，村田恵子，小野智美，川野雅資，北島謙吾，大久保功子，三橋恭子，村嶋幸代：看護実践を記述する用語の構造に関する検討（第1報）－専門領域による表現形式の違いに着目して－，第20回日本看護科学学会学術集会。

太田喜久子，栗生田友子，南川雅子，大森純子，高橋和子：宅老所デイサービスにおける高齢者のありようと場としての特徴，第20回日本看護科学学会学術集会。

片山京子，中西睦子，水流聡子，太田勝正，出羽澤由美子，中根薫，河口真奈美，近森栄子，鈴木学美，宮田さおり，安藤幸子，二宮啓子，村田恵子，小野智美，川野雅資，北島謙吾，大久保功子，三橋恭子，村嶋幸代：看護実践を記述する用語の構造に関する検討（第3報）－行為の多重性に着目して－，第20回日本看護科学学会学術集会。

亀井智子：在宅酸素療法管理指標（DIHOT-K）を用いた日常生活行動の検討，第20回日本看護科学学会学術集会。

川越博美：在宅ホスピスにおける看護婦の役割，第33回熊本緩和ケア研究会。

久代和加子，小松浩子，南川雅子，射場典子，外崎明子，酒井禎子，片桐和子，高見沢恵美子：慢性病をもつ高齢者の性の充実を促す看護婦教育プログラムの効果検討，第20回日本看護科学学会学術集会。

千葉京子，中村美鈴，長江弘子，柳澤尚代：地域で暮らす高齢者の生活の折り合いに関する研究（3），第20回日本看護科学学会学術集会。

外崎明子：造血幹細胞移植を受ける患者の無菌室入室期前後の心理的安定に関する要因の分析（その1），第20回日本看護科学学会学術集会。

外崎明子：造血幹細胞移植を受ける患者の無菌室入室期前後の心理的安定に関する要因の分析（その2），第20回日本看護科学学会学術集会。

中村幸子，小山真理子：院内教育プログラム参加者の学習意欲に変化をもたらすプログラムの要因，第20回日本看護科学学会学術集会。

長江弘子，成瀬和子，村岡宏子，錦戸典子，川越博美：訪問看護事業所の質の評価に関する研究その1－第三者評価の試み－，第20回日本看護科学学会学術集会。

錦戸典子，成瀬和子，村岡宏子，長江弘子，川越博美：訪問看護事業所の質の評価に関する研究その2－利用者満足度と主観的アウトカムの検討，第20回日本看護科学学会学術集会。

旗持知恵子，小松浩子：心筋梗塞を発症した成人病者が持つ見通しの意味の探求，第20回日本看護科学学会学術集会。

布佐真理子，小山真理子：臨床実習中の教材化活動に関する看護教師の認識，第20回日本看護科学学会学術集会。

松村ちづか，川越博美：熟練訪問看護者の意思決定の構造－在宅療養者の自己決定への支援－，第20回日本看護科学学会学術集会。

水流聡子，中西睦子，太田勝正，片山京子，村嶋幸代，出羽澤由美子，中根薫，河口真奈美，安藤幸子，近森栄子，二宮啓子，鈴木学美，宮田さおり，村田恵子，小野智美，川野雅資，北島謙吾，大久保功子，三橋恭子：看護実践を記述する用語の構造に関する検



討（第2報）－表現と実際の行為との一致度に着目して－，第20回日本看護科学学会学術集会.

桃井雅子，堀内成子：ロイモデルの評価研究への適用－腰痛のある妊婦への看護－，第20回日本看護科学学会学術集会.

横山美樹，香春知永，佐居由美，野崎真奈美：看護学生の病棟実習におけるフィジカルアセスメント技術の活用，第20回日本看護科学学会学術集会.

## 2. シンポジウム

3月 堀内成子：助産婦の技と伝承；第14回日本助産学会学術集会.

6月 川越博美：在宅ホスピスケアにおける地域ネットワークの構築に向けて，第11回日本在宅医療研究会学術集会.

8月 日野原茂雄：女性総コレステロール勧告値の妥当性について，第41回日本人間ドック学会.

9月 堀内成子：助産婦の新しい役割－21世紀の助産婦像－助産活動の範囲と教育，第41回日本母性衛生学会学術集会.

11月 小澤道子：急激な変化の中で生きる子どもへの支援を考える，第31回日本看護学会（小児看護）.

川越博美：医療施設から在宅へ療養の場の移行に伴う倫理的問題，第12回日本生命倫理学会年次大会.

Horiuchi S.: [Roundtable] “Appropriate Roles of Obstetricians and Non-obstetricians in Maternity Care”: How can we collaborate effectively in maternity care with multidisciplinary team members? International Conference on the Humanization of Childbirth, Brazil. Annual Meeting of APSS (Associated Professional Sleep Societies).

12月 堀内成子：社会ニーズを先取りする看護政策の構築－少子社会における助産の戦略－，第20回日本看護科学学会学術集会.

（以上，あいうえお順，アルファベット順に記載）